

## 第 6 0 回国民体育大会剣道競技結果

第 1 試 合 場			
確 認	本部記録	戦 評	記 録
	宮本	片山	芦田

( 少 年 男 子 )

平成17年10月23日(日)		第 4 試合	1回戦					2回戦	3回戦	準決勝戦	3位決定戦	決勝戦
主 審	都道府県	順	先 鋒	次 鋒	中 堅	副 将	大 将	勝者数	総本数	勝 敗		
藤原 崇郎	福岡	氏名	今村	荒木	江崎	富松	本川	1	1	×		
		試 合	1 反相 2 則殺 3 回回	1 反相 2 則殺 3 回回	1 反相 2 則殺 3 1回回	1 反相 2 則殺 3 回回	1 反相 2 則殺 3 回回				X	
副 審	岡山	経 過	3 反相 2 則殺 1 回回	3 反相 2 則殺 1 回回	3 反相 2 則殺 1 回回	3 反相 2 則殺 1 回回	3 反相 2 則殺 1 回回	3	3			
下諸 純孝		田村 徹	氏名	勝見	湯浅	福森	勝岡			森原		
時 間			4分 00秒	4分 00秒	4分 00秒	7分 28秒	4分 00秒					

戦  
評

地元の期待を背負った岡山対、実力のある福岡県の注目の一戦である。先鋒戦は福岡今村が岡山勝見の出頭に鋭い面を決め先制、その後も粘り強い試合展開で一本勝。次鋒戦は岡山湯浅が開始から気迫のある攻めを見せ、福岡荒木の居ついたところに引き面を決め中堅戦につなげる。勝負どころの中堅戦は積極的に技を繰り出す岡山福森が鏝競り合いから引き面を先取し、その後も冷静に試合を運び一本勝で福岡江崎を下し王手をかけた。一進一退の攻防を展開した副将戦は両者決め手のないまま延長戦に入り、近間の攻防から一瞬の隙をついた岡山勝岡の鋭い面が決まり、岡山が一気に勝負を決めた。大将戦は両者見ごたえのある試合を展開するも引き分け。地元岡山が幸先のよいスタートを切った。